

反転

自由度の増加が
愚昧な民衆を野放しにする

偽物の公理から始めているだけの
思考することの哀れなエネルギー

父なる者が残した遺書には記されていたらしい
「バベルの塔を再建するがいい」と

優越感を満たすための集団へと
吸い寄せられてゆく行列

コミュニティーなど存在しない
掃き溜めだけが在る

これまでは、価値を生み出すことが重要だった
これからは、価値を消去することが重要だ

次第に見えなくなってゆく
霞むように消えてゆく

もう背伸びする必要はない
使い方も知らぬ自由度など数える必要もない

少しずつ捨てていけばよい
競い、奪い合う必要などない

少しずつ消えてゆけばよい
知らず知らずのうちに

私もまた

(2013.3.10)